

事務事業チェックシート

事務事業No 583 事業名 体育施設管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業種別	継続		
事業期間	～ 永年		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	スポーツ振興課	小川 直寛	435-1364
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		文化スポーツ費	
	目		スポーツ振興費	
	大・中事業		スポーツ振興事業	体育施設管理事業

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 芦原児童遊園広場を、一般市民が安全かつ安心して使用できる状態を保つため、業務を委託し、市民が利用することでスポーツへの関心、スポーツ意識の向上を図ることを目的とします。		全体事業概要 芦原児童遊園広場の管理に係る委託料及び、光熱水費等について支出しています。			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
体育施設の整備及び管理		体育施設の整備及び管理	体育施設の整備及び管理	体育施設の整備及び管理	廃止	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	706	361	1,574	597	1,586	598	996		0	
伸び率(%)	-	-	122.9%	65.4%	0.8%	0.2%	▲37.2%	▲100.0%	▲100.0%	-
人件費	正規職員	749	864	864	968	968	963	1,269		0
	正規職員以外									
	小計	749	864	864	968	968	963	1,269		0
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	143	83	213	59	131	59	89		0	
一般財源(税等)	563	278	1,361	538	1,455	539	907		0	
所要人数(人)	正規職員	0.10	0.11	0.11	0.12	0.12	0.12	0.16		0
	正規職員以外									
主な予算内訳	所々修繕料 354千円、光熱水費 384千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 委託料執行率	%	目標値	100	100	100	100	
		実績値	100	100	100		
		達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標 委託料執行率	%	目標値	100	100	100	100	
		実績値	100	100	100		
		達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○ できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小				
	廃止	○			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	芦原児童遊園広場を、一般市民が安全かつ安心して使用できるように、業務を委託し、市民が利用しやすい状態を保つことで、利用者のスポーツへの関心やスポーツ意識の向上が図られ、スポーツ振興に繋がる。
見直し・改善内容	平成30年度に当該広場敷地に芦原認定こども園の建設が予定されており、今後の事業の継続期間については建設の進捗状況を見ながら決定する必要がある。